

多摩中央公園改修整備・運営事業について

令和7年2月10日
みどりと環境審議会資料
環境部公園緑地課作成

多摩中央公園は、開園より30年以上が経過し、各公園施設の老朽化が進み、周辺環境も変化するなかで、パルテノン多摩のリニューアルや中央図書館の新設と合わせて、多摩センター地区の活性化に資する新たな象徴となりえる公園を目指して、令和5年6月より改修整備を進めてきました。これまでBOOKパークや大池前テラス、きらめきの広場等を部分開園してきましたが、令和7年4月5日(土)午前11時に全面開園します。

これまでの多摩中央公園の雰囲気を残しつつ、施設や樹木の改修・整備により明るく、より快適な空間になり、「遊びの森」や公園を眺めながら飲食ができるカフェ・レストランも誕生し、誰もが楽しみ誇れる公園に生まれ変わります。

令和7年4月5日(土):多摩中央公園グランドオープン(全面開園)

- ・これまで市民が中心となり築き上げてきたパークライフショーを同時開催
- ・グリーンライブセターと旧富澤家も再開館
- ・Park・PFI制度により誕生したレストランとフラワー＆ベーカリーカフェもオープン



完成イメージパース

■開園済みエリア



BOOKパーク



大池前テラス



こどもテラス



きらめきの広場



こどもテラスの水景



梅の里園路

■レストランや遊具広場の整備状況



フラワー＆ベーカリーカフェ



ケヤキハウス



遊具広場